

課題提案型ワークショップ 「ビッグデータの利活用について考える」

課題提案型のニーズ・シーズマッチング事業の第一弾として、ビッグデータの利活用に注力した検討会を行います。

近年、情報化社会の中で、大量のデータが蓄積され、その解析技術を取り巻く環境も大きく進展しています。

ビッグデータの利活用は、生活やサービスの向上、研究開発の促進、イノベーション創出にも大きく貢献することが期待されています。

ワークショップでは、企業・行政からのテーマ提案に基づく分科会を設け、課題解決に向けた議論の中で具体的な研究開発のマッチングを図ります。

また、課題解決プロセスを通じて、次世代を担うイノベーション人材の育成も行います。

幅広い分野の若手研究者（大学院生以上）・大学教員・専門家の皆様、企業・行政関係の皆様のご参加をお待ちしています！



平成28年
6月2日(木)

**参加
無料**

時間 ▶ 13:00 ~ 17:40

場所 ▶ 県立広島大学

サテライトキャンパスひろしま

501・502 大会議室

広島市中区大手町1丁目5-3 広島県民文化センター

プログラム

- 13:00 開会挨拶
- 13:05 講師による説明
- 13:20 若手研究者シーズ発表(10名程度)
- 14:20 分科会
- 16:20 全体での発表・まとめ
- 17:20 講評
- 17:30 アンケート作成

情報交換会 17:45~19:15

吉山ビュツフエ(鯉城会館 地下1階)
一般：4,000円・学生：2,500円

参加予定企業・行政

- 株式会社イズミ
- 株式会社シグマ
- 武田薬品工業株式会社
- 日本アイ・ビー・エム株式会社
- 日本たばこ産業株式会社
- 広島県
- 鳥取県

※各機関から提案されるテーマの詳細はホームページをご参照ください。

お申し込み方法

申込締切 5/26(木)

ホームページよりお申し込みください。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/form>



お問い合わせ

- 広島大学グローバルキャリアデザインセンター(若手研究人材養成担当)
- TEL 082-424-6213
- FAX 082-424-4565
- E wakatyousei@office.hiroshima-u.ac.jp
- URL <http://www.hiroshima-u.ac.jp/wakatyousei/>

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」とは

若手研究者と社会をつなぐ観点から、ニーズ・シーズのマッチングに取り組んでいます。平成28年度から、新たに課題提案型のニーズに基づいたマッチングの機会を設け、これにより、若手研究者と企業等との連携を促進させるとともに、若手研究者の課題解決能力の養成やビジネスへの意識を高める機会とします。

分科会テーマ

▼(株)イズミ

自社の販売データ、顧客データの有効活用

▼(株)シグマ

自動車業界における検査・計測(ビッグデータ)の活用

▼武田薬品工業(株)

ソーシャルネットワークの解析による、患者の声の収集と創薬への応用 / デバイス・ヘルスケアデータの活用

▼日本アイ・ビー・エム(株)

エネルギーサービスビジネス

▼日本たばこ産業(株)

ほっとする瞬間をとらえるビッグデータ

▼広島県

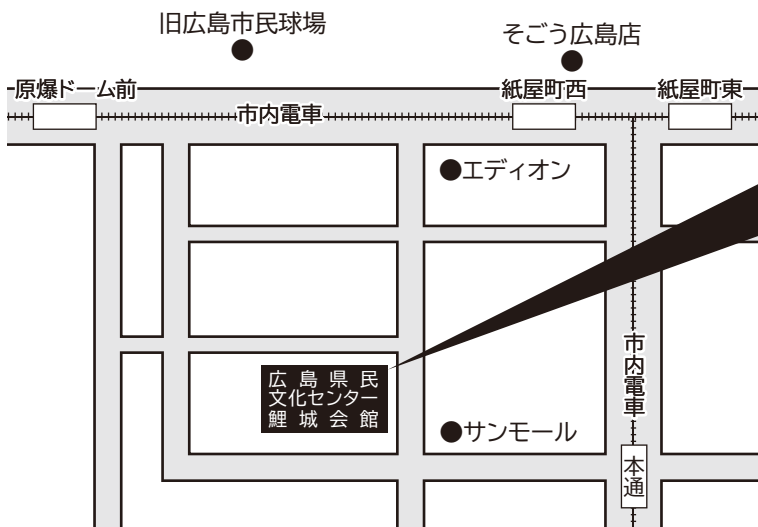
ビッグデータ特区に係る規制緩和

▼鳥取県

オープンデータの利活用

※各社のタイトルは変更場合があります。

ワークショップ会場



県立広島大学 サテライトキャンパスひろしま

〒730-0051 広島市中区大手町1-5-3
☎ 082-258-3131

JR 広島駅から

市内電車・バスで約10分、車で15分

広島バスセンターから

徒歩で約3分

高速道路から

山陽自動車道 広島I.Cから車で約30分